

# シーリング材の改修工法

## シーリング材の改修工法

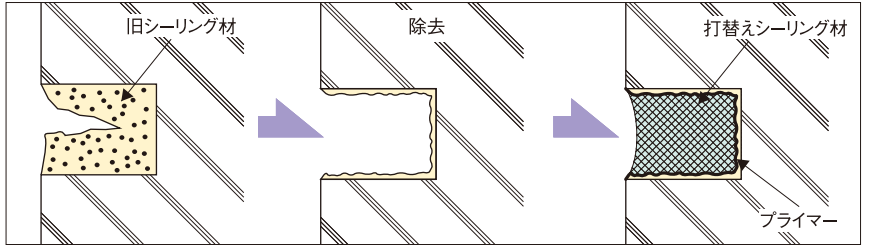
### シーリング材の打替え

劣化したシーリング材を放置しておくと漏水の大きな原因になりますので、最適なシーリング材で打替えます。

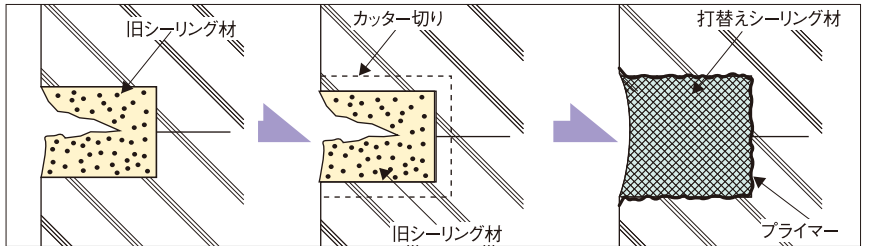
- 1 旧シーリング材除去
- 2 テープ貼り及びプライマー塗布
- 3 シーリング材充填・仕上げ
- 4 清掃



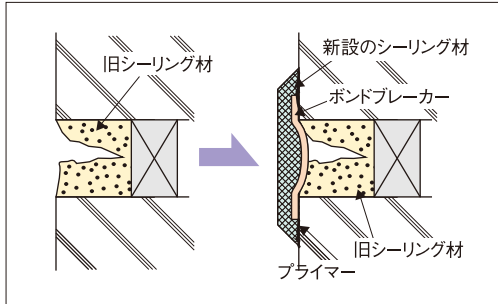
〈打替え工法〉



〈拡幅工法〉



〈ブリッジ工法〉



### シーリング材の被塗装性(2成分形)

シーリング材				変成シリコーン系		ポリサルファイド系		アクリルウレタン系		ポリウレタン系	
				FR シール	MS シール	PS シール	AU シール	ビュースール 6909			
付着性・汚染性※2				付着	汚染	付着	汚染	付着	汚染	付着	汚染
仕上塗材の種類・通称			略号(仕様)※1								
仕上塗材	合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材 (薄塗材E)	リシン	外装薄塗材E	○	△	○	△	○	◎	○	◎
		マスチックA	—	○	△	○	△	○	◎	○	◎
	可とう形外装合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材 (可とう形薄塗材E)	弾性リシン	可とう形外装薄塗材E	○	△	○	△	○	◎-○	○	◎
		単層弾性	防水形外装薄塗材E	○	△	○	△	○	◎	○	◎-○
	合成樹脂エマルジョン系厚付け仕上塗材 (厚塗材E)	樹脂スタック	外装厚塗材E	○	○-△	○	○-△	○	◎	○	◎
		セメント系厚付け仕上塗材 (厚塗材C)	セメントスタック	外装厚塗材C	○	○	○	○	○	◎	○
	合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材 (複層塗材E)	複層E	複層塗材E	○	△	○	△	○	◎	○	◎
	反応硬化形合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材 (複層塗材RE)	複層RE	複層塗材RE	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎
	防水形合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材 (防水形複層塗材E)	複層弾性	防水形複層塗材E	○	△	○	△	○	◎	○	◎
	通気性仕上塗材	—	—	○	△	○	△	○	◎	○	◎
水性系塗料	微弾性フィラー	—	○	△	○	○-△	○	◎	○	◎	

※1 JASS 18およびJASS 23

※2 付着性/○:良好 △:可 ×:不可 汚染性/◎:汚染なし ○:塗料の種類、仕様により汚染の可能性あり(実用上問題なし) △:場合によって汚染あり(バリアープライマーを使用すれば可) ×:汚染あり(バリアープライマーを使用しても不可)

※変成シリコーン系、ポリサルファイド系、ポリウレタン系シーリング材の上に、油性系、アルキッド樹脂系塗料などの酸化重合型塗料、又は弱溶剤1液形ウレタン樹脂塗料を塗布すると、塗膜の乾燥が極めて遅くなったり、シーリング材の硬化表面が軟化、溶解したりすることがありますので、使用を避けてください。